

Move Mountains

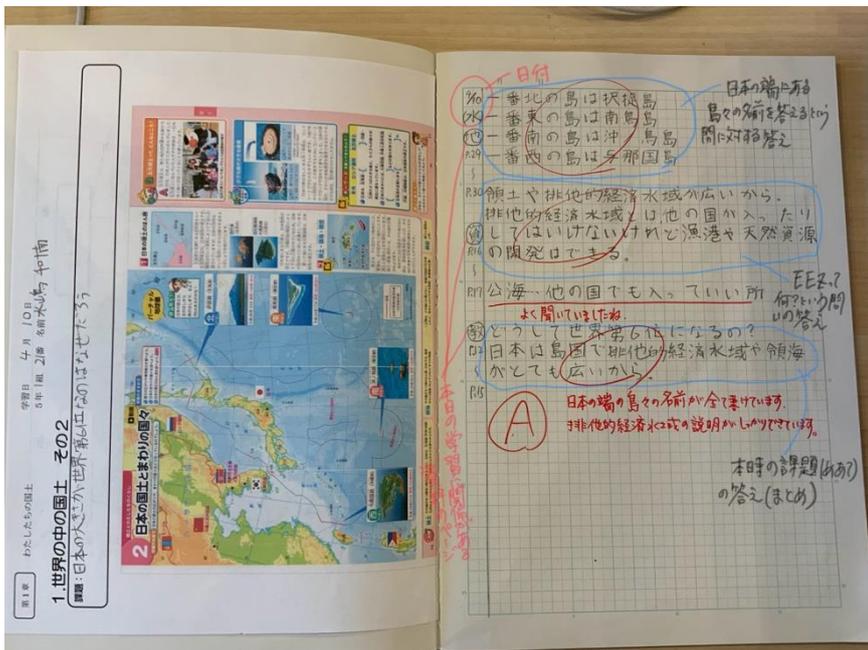
4月30日15号

ノートを制するものは、教科を制する



5年生の社会の学習が始まって前回で6回目です。

世界の中の日本では、日本の周りがある大陸や海洋、そして日本の端にある島々についての学習を行いました。みんなの積極的な発言の数々にびっくりしました。今日は、どんなつぶやきや、発見があるのか、毎回の授業がとても楽しみです。そんな授業中の仲間のノートを紹介します。



日付、本日の学習に関係がある資料のページが一番左の行にわかりやすく書いています。

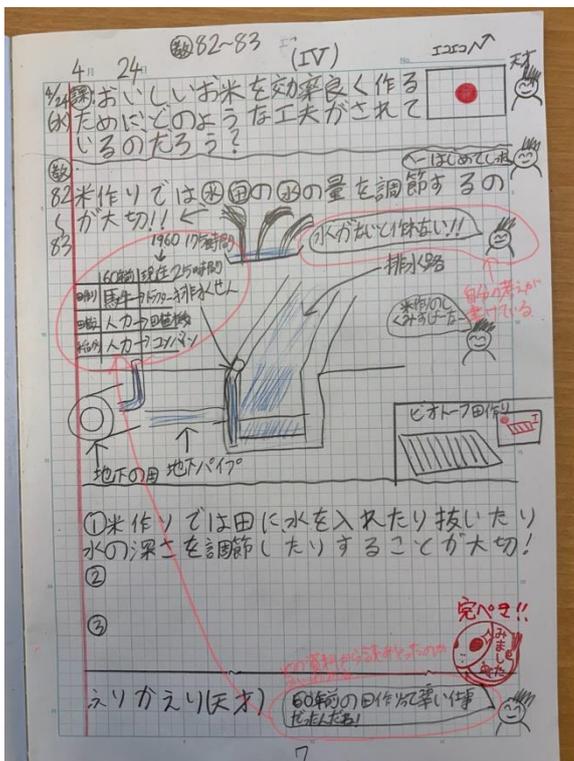
一番上の青マーカーで囲ってあるところは「日本の端にある島々の名前を探す」問いに対する答えがとても見やすいです。

二番目の青マーカーで囲ってあるところは、「排他的経済水域って何？」という問いに対する答えです。

そして、「公海」は、ホワイトボードに書きましたが、自分で気づいて大切な言葉としてノートに書いてあります。

三番目の青マーカーで囲ってあるところは、この授業の課題（めあて）に対しての答え＝まとめが書いてあります。

このように書いていくと、この授業でどのようなことを学習したのかがとてもよくわかります。



庄内平野の米作りについての学習を始めました。一番上に本日の課題が書かれています。絵に説明を書き足しながら、自分の感想や考えを書いています。この授業はまだ途中ですが、このノートからは、米づくりの工夫と米づくりにかかる時間が、なぜ、どのように変化していったのかがとてもよくわかります。

教科書や資料から読み取ったことを、自分の言葉にして書き残すことで、その日に学習したこと、自分が考えたことを振り返ることができます。学習で大切なのは復習です。分かりやすいノート作りをして、授業で学習したことを家で振り返る習慣をつけてください。

具体的には、大切なことは、色をかえて書く、囲む。

表にまとめる。

矢印などアイコンを使う。 などなど。

これからも、時々、仲間のノートの紹介をする予定です。

ぜひ参考にしてください。

文責：鈴木